

基本目標No.	1	基本目標名	にぎわい、活力あるまちづくり
施策No.	7	施策名	工業・商業の振興
主管課名	商工観光課		
関係課名	企画政策課、埋没林博物館、水族博物館		

施策が目指すすがた

- ・市内企業が、独自の企画・開発・技術・販売などの経営基盤を強化し、活性化しています。
- ・大学や大学校などと企業が連携し、新しい発想の商品開発が進められています。
- ・新規創業により新たな雇用が生まれ、まちに活気があります。
- ・中心商店街がにぎわい、商業が活発化しています。

施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担や地域等への期待など	市・業・民・所	<ul style="list-style-type: none"> ・企業は地元雇用を進めます。 ・地元商店街で買い物します。 ・地元商店街は、もちより市などの開催で買い物支援を進めます。
	行政	<ul style="list-style-type: none"> ・企業と大学や大学校などが連携できる場を提供しています。 ・新規創業のための補助金制度等による支援を行っています。 ・地元商店街振興のための支援を行っています。 ・企業の技術者養成のため、魚津地域職業訓練センターを設置しています。
	その他(地域)	

市民意識調査結果

23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
-0.157	-0.199	-0.136	-0.212	

23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
	0.745	0.715	0.701	

施策のトータルコスト	区分	単位	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度実績
	A. 本施策を構成する事務事業の数	本数	—	—	13 (13)	12 (12)	13 (13)	
うち基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	7 (7)	6 (6)	7 (7)		
うち基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	1 (1)	1 (1)	1 (1)		
うち基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	2 (2)	2 (2)	2 (2)		
うち基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	3 (3)	3 (3)	3 (3)		
B. 事業費 (事務事業の事業費合計)	千円	—	—	875,601	725,008	694,993		
うち基本事業①を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	550,272	562,411	582,419		
うち基本事業②を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	13,300	14,000	14,000		
うち基本事業③を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	188,350	8,884	1,129		
うち基本事業④を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	123,679	139,713	97,445		
C. 施策に携わる正規職員数合計	人	—	—	23	21	22		
D. 事務事業に要する年間総時間	時間	—	—	5,060	4,640	4,540		
E. 人件費 (D×1時間あたりの平均人件費)	千円	—	—	22,259	19,460	19,894		
F. トータルコスト (B+E)	千円	—	—	897,860	744,468	714,887		
効率性指標	市民1人あたりにおける施策の	円	—	—	19,759	16,464	15,957	
	G. 事業費 (定義式 : B/人口)							
	同上	円	—	—	502	442	457	
	H. 人件費 (定義式 : E/人口)							
同上	円	—	—	20,261	16,906	16,413		
I. トータルコスト (定義式 : F/人口)								
参考	1時間あたりの平均人件費	円	—	—	4,399	4,194	4,382	
	魚津市の人口(各年度12月末時点)	人	—	—	44,315	44,036	43,555	

基本事業概要シート①

施策No.	7	施策名	工業・商業の振興
基本事業名①		中小企業の経営基盤の強化	
基本事業①の目的(意図)		中小企業の経営安定で、企業の元気と市民の雇用機会が拡大しています。	
平成26年度における 主な事業内容(活動内容)		<p>【中小企業金融対策事業】 ・県信用保証協会の保証料に対する助成しました。</p> <p>【小口制度貸付事業】 ・小口制度貸付事業として金融機関へ6倍協調で資金預託し、低利で貸付しました。</p> <p>【中小企業活性化支援事業】 ・設備投資や新規創業、ホームページ制作などに対する助成しました。</p> <p>【ものづくり青年技能者全国大会等出場激励金】 ・市内の青年技能者へ県外の全国大会等出場者に対し激励金を支給しました。</p> <p>【市内事業所巡回】 ・魚津商工会議所と連携し、事業所回りを実施し、現状と要望等を把握しました。</p>	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
法人市民税額	千円	368,875	400,000	450,000	457,500	465,000	472,500	475,000	480,000
			509,368	509,592	499,507	521,503	537,452		
製造品出荷額	億円	751	793	834	875	917	959		
			1,512	未発表	未発表	未発表	未発表		
製造業の生産額(従業員4人以上)	億円		1,467	1,547	1,268	1,112	27年度未発表	1,200	1,300

基本事業①を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業)

No.	会計名	事務事業名	平成26年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	◎ 魚津三太郎プロジェクト	394,000	154,470	239,530	A	企画政策課
2	一般会計	◎ 中小企業金融対策事業	59,645,282	57,509,348	2,135,934	A	商工観光課
3	一般会計	小口制度貸付事業	500,000,000	500,000,000	0	-	商工観光課
4	一般会計	◎ 中小企業活性化支援事業	35,850,000	24,265,051	11,584,949	A	商工観光課
5	一般会計	◎ 産学官能力開発セミナー・富山県発明とくふう展	430,000	330,000	100,000	A	商工観光課
6	一般会計	ものづくり青年技能者全国大会等出場激励金	300,000	160,000	140,000	-	商工観光課
7	予算なし	市内事業所巡回	0	0	0	-	商工観光課
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
31					0		
32					0		
33					0		
34					0		
35					0		
合計			596,619,282	582,418,869	14,200,413		

基本事業概要シート②

施策No.	7	施策名	工業・商業の振興
基本事業名②		起業の支援	
基本事業②の目的(意図)		工場・店舗の新設が進み、地域振興に繋がっていく。	
平成26年度における 主な事業内容(活動内容)		【独立開業資金貸付】 ・市民で25才以上の方で、同一業種に3年以上勤務し、同一事業を市内で新規開業する方へ低利で貸付けを行いました。 【中小企業活性化支援事業】(再掲) ・中小企業の新規創業やホームページ制作などに対して助成しました。 【企業立地事業】(再掲) ・工場等新設または増設の場合の用地・建物・設備取得経費及び電気料金等への助成しました。	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
新規創業事業所数	件	1	5	5	5	5	5	5	5
			5	4	7	5	4		

基本事業②を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業)

No.	会計名	事務事業名	平成26年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	独立開業資金貸付事業	14,000,000	14,000,000	0	-	商工観光課
2	一般会計	◎ 中小企業活性化支援事業(施策7①④再掲)	(35,850,000)	(24,265,051)	(11,584,949)	A	商工観光課
3	一般会計	◎ 企業立地事業(施策7③再掲)	(7,000,000)	(800,000)	(6,200,000)	B	商工観光課
4					0		
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
31					0		
32					0		
33					0		
34					0		
35					0		
合計			14,000,000	14,000,000	0		

基本事業概要シート③

施策No.	7	施策名	工業・商業の振興
基本事業名③		企業立地の促進	
基本事業③の目的(意図)		企業立地が進み、地域経済が潤うことで活性化されていく。	
平成26年度における 主な事業内容(活動内容)		<p>【企業立地事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 工場等新設または増設の場合の用地・建物・設備取得経費等へ助成しました(電気料金助成は実績なし)。 <p>【企業誘致推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 県の企業誘致セミナーに合わせて東京・大阪方面での誘致PRや企業立地・助成制度パンフレット等を作成し配布しました。 【産学官能力開発セミナー・富山県発明とくふう展(官学連携)】(再掲) 富山大学に市職員を共同研究員として派遣し、「魚津の水循環」と「魚津三太郎プロジェクト」に取り組み、また、北陸職業能力開発大学校との連携ではバスロケーションシステムの開発をはじめ、漁協や農協との共同研究などを行いました。 	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
新規立地企業数	社	0	1 0	1 0	1 0	1 0	1 0	1 0	1 1

基本事業③を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業)

No.	会計名	事務事業名	平成26年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	◎ 企業立地事業	7,000,000	800,000	6,200,000	B	商工観光課
2	一般会計	◎ 企業誘致推進事業	430,000	328,701	101,299	B	商工観光課
3	一般会計	◎ 産学官能力開発セミナー・富山県発明とくふう展(施設71)再掲	(430,000)	(330,000)	(100,000)	A	商工観光課
4					0		
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
31					0		
32					0		
33					0		
34					0		
35					0		
合計			7,430,000	1,128,701	6,301,299		

基本事業概要シート④

施策No.	7	施策名	工業・商業の振興
基本事業名④		魅力ある商業活動の推進	
基本事業④の目的(意図)		中心商店街が活性化し、賑わいのある商店街が出来る。	
平成26年度における 主な事業内容(活動内容)		<p>【商店街活性化事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商店街連盟振興事業に対する補助金の交付や意見交換会の開催をしました。 ・中心商店街空き店舗新規開店助成金を交付しました。 ・中央通りチャレンジショップ助成金を交付しました。 ・県商業活性化関連補助金の活用によるアーケード強度等調査や空き店舗改装を実施しました。 ・商店街の等に対し、国、(株)全国商店街支援センター、県補助金や研修会等の情報を提供しました。 <p>【中小企業活性化支援事業】(再掲)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業の新規創業やホームページ製作などに対して助成しました。 	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
魚津市商店街連盟加入店舗数(文化町商店街含む)	店	128	128	129	129	130	130	131	136
			128	128	131	122	112		

基本事業④を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業)

No.	会計名	事務事業名	平成26年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	○商店街活性化事業	7,430,000	6,136,000	1,294,000	B	商工観光課
2	一般会計	テクノスポーツドーム管理運営費	86,310,080	86,309,420	660	-	商工観光課
3	一般会計	魚津産業フェア事業	5,000,000	5,000,000	0	-	商工観光課
4	一般会計	◎中小企業活性化支援事業(施策7①②再掲)	(35,850,000)	(24,265,051)	(11,584,949)	A	商工観光課
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
31					0		
32					0		
33					0		
34					0		
35					0		
合計			98,740,080	97,445,420	1,294,660		

施策No.	7	施策名	工業・商業の振興
-------	---	-----	----------

26年度の 評価結果 (基本事業 の成果を 考慮し記載)	1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)
	<p>【①中小企業の経営基盤の強化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆リーマンショック後は日本全体の景気が低迷し、工業・商業共に業績が悪化しており、法人市民税額が増加傾向にあるものの地方経済は依然として厳しい状況にあり、中小企業の経営基盤の強化及び支援が必要です。 ◆法人市民税額については、当市同様に近隣他市も依然として低迷しており厳しい状況にあります。 ◆経済情勢は日本全体のものであり、近隣他市においては差はほぼありません。 <p>【②起業の支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆新規創業事業所は近隣他市町においても大きな差はありません。 <p>【③企業立地の促進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆企業立地の推進としては、市で所有する企業用地がほぼ無い状態のため、民間所有の用地等を対象に企業立地を進めてきましたが、成果につながっていません。 ◆新規立地企業数は近隣他市町においても大きな差はありません。 <p>【④魅力ある商業活動の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆魅力ある商業活動の推進については、中心商店街での各種イベント等の開催があるものの、少子高齢化の影響や郊外型の大型商業施設の展開により、大きな成果に繋がっていません。 ◆商店街の店舗数においても近隣他市においては差は無く、活性化のための各種イベント開催なども行っています。
	2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (26年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取組み内容を中心に記述)

部会評価 (協議結果、今 後の方針及び 課題等につい て記載)	施策の重要度	重点
	<ul style="list-style-type: none"> ◆企業等のニーズに合わせた助成制度の拡充や見直しを行うとともに、新規創業支援をさらに推進していくこと。 ◆企業立地に向けた情報収集と情報提供に努めること。 ◆地域再生法に基づく地方拠点強化に積極的に取り組むこと。 ◆商店街の活性化を図るため、関係者との協議を進め、モデル商店街づくりのための計画の策定へ積極的に支援すること。 ◆「魚津三太郎塾」での取り組みや富山大学・北陸職業能力開発大学校との共同研究をさらに推進し、連携の強化を図るとともに、技術開発等に意欲的な企業と大学等とを結び付け、市内企業における次世代の人材育成に向けた支援を行っていくこと。 	

経営戦略会 議における施 策の課題及 び方針	施策の重要度	重点
	<ul style="list-style-type: none"> ◆企業等のニーズに合わせた助成制度の拡充や見直しを行うとともに、新規創業を支援します。 ◆地域再生法に基づく地方拠点強化に積極的に取り組み、企業立地に向けた情報収集と情報提供を行います。 ◆商店街の活性化を図るため、関係者との協議を進め、モデル商店街づくりのための各種対策へ積極的に支援します。 	